

「高級言語」と「つながりの科学」 から見るインターネット教育

小泉真也

●要約

稚内北星学園大学では、2009年度現在、学部共通専門科目（メディア系）として「インターネット論Ⅰ/Ⅱ」および「インターネット・リテラシーⅠ/Ⅱ」を開講している。このうち筆者が担当するのはインターネット論Ⅱおよびインターネット・リテラシーⅡである。それぞれの科目はインターネット論Ⅰおよびインターネット・リテラシーⅠに続いて実施する。

本稿では、従前のインターネット論Ⅱおよびインターネット・リテラシーⅡに対するカリキュラムの再構成の試みを示す。カリキュラムの構成においては、インターネットを「高級言語」と「つながりの科学」と位置づけており、社会学系の学生の対応を考慮して、技術的な側面を極力抑えるものとしている。

本稿校了時点において講義は15回中8回を終えており、「高級言語」の側面からは情報を作成する上での心得を、また「つながりの科学」の側面からは情報の発信者および情報を活用するものとしての心得をテーマとしている。

●キーワード

インターネット教育

高級言語

つながりの科学